

令和3年度 新人体育大会ソフトテニス競技名北支部予選

男子個人 ベスト 16 に 4 ペア
長谷川聖・長谷川拓ペア 第 5 位
秋山・辻ペア 第 9 位 で県大会出場決定！

9月12日(日)に新人体育大会の男子個人戦が行われました。

今大会ではベスト16に4ペアが残る結果を残し、そのうち長谷川聖(岩成台中:1年)・長谷川拓(品野中:2年)ペアはベスト8に入り、第5位で県大会出場を果たしました。第9シードとして出場した今大会は、各チームの有力ペアとの試合が続きましたが、見事に勝ち進みました。ベスト4をかけた対戦は第1シードの東邦高校との対戦でしたが、ファイナルゲーム7-9の大熱戦の末、惜しくも敗退。それでも1番手として立派な試合を見せてくれました。また、秋山(吉根中:2年)・辻(石尾台中:2年)ペアもベスト16からの決定戦を勝ち抜き、個人では初めての県大会出場を決めました。ベスト8をかけて惜しくも敗れた宮腰(坂下中:2年)・川上(光ヶ丘中:2年)ペアや矢野(水無瀬中:1年)・稲田(高蔵寺中:1年)ペアも、ベスト16から県大会まであと1ゲームというところでした。悔しさの中にも、大きな自信を得られる結果だったと思います。各ペアとも、次へつなげる試合をしてくださいました。ここから春の総体でより良い結果を残せるように、県大会のある選手はもちろん、チーム全体でレベルアップをしていきます。



今大会は新型コロナウイルス対策として試合に敗れた選手は会場に残れず、高蔵寺高校の強みである声をそろえた応援はできませんでしたが、選手たちは敗退した選手の方も全力でプレーしてくれました。この結果は1年生にも大きな刺激となっていることと思います。保護者の方々、応援して下さった皆様、本当にありがとうございました。10月23日(土)に行われる県大会でも、高蔵寺高校・名北地区の代表として精一杯プレーしていきます。今後とも、高蔵寺高校ソフトテニス部への応援をよろしくお願いいたします。